

## 慢性の痛み患者への就労支援の推進に資する研究

研究分担者 臼井 千恵 順天堂大学医学部精神医学講座・先任准教授

### 研究要旨

全人的に疼痛自己管理を支える体制を構築するため、パーソナルヘルスレコード(PHR)を活用した匿名加工情報/仮名加工情報による実態把握調査方法の検討や、慢性の痛みを持つ方が就労を継続できるようセルフマネジメントを支援する方法の作成・試行検証・普及を行う。その結果、慢性疼痛就労関連の社会参加困難の実態把握方策や課題が明確化されると共に、就労を継続できるようセルフマネジメントを支援する方法等の社会体制が成果として期待される。

### A. 研究目的

全人的に疼痛自己管理を支える体制を構築するため、パーソナルヘルスレコード(PHR)を活用した、匿名加工情報/仮名加工情報による実態把握調査方法の検討や、慢性の痛みを持つ方が就労を継続できるようセルフマネジメントを支援する方法の作成・試行検証・普及が目的である。

### B. 研究方法

実態把握について、PHR へのスマートフォン使用患者等を対象に令和4年度プレ調査票改善により行う。調査研究協力依頼用チラシ兼パンフレットや調査票回答アプリのデザイン作成等を委託しデータ解析することで、「痛み」症状の有無・程度・病因や、労働現場における疼痛の発生及び慢性化の現状との関連、それに伴う就労不能を中心とした社会参加困難の実態を医療サービスの提供側/受給側双方から分析する。

(倫理面への配慮)

科学院にて一括倫理審査を行っている

### C. 研究結果

実態把握のための質問内容を決定した。解析はR5年度に行う。

### D. 考察

質問内容の議論から慢性疼痛研究者の患者像の共通認識が得られた。

### E. 結論

R5年度の解析結果から結論を出したい。

### F. 健康危険情報

なし

### G. 研究発表

- 論文発表
  - 1) Takahisa Ogawa, Luis Castelo-Branco, Kotaro Hatta, Chie Usui. Association Between Step Count Measured With a Smartphone App (Pain-Note) and Pain Level in Patients With Chronic Pain: Observational Study. JMIR Form Res. 2022 Apr 6;6(4):e23657. doi: 10.2196/23657.
  - 2) Häuser W, Clauw DJ, Wolfe F, Sarzi-Puttini P, Ablin JN, Usui C, Littlejohn GO, Morlion B, Kosek E, Fors EA, Øien Forseth KM, Fitzcharles MA. Concerns about the taxonomy, definition and coding of fibromyalgia syndrome in ICD-11: the potential for negative consequences for patient care and research. Clin Exp Rheumatol. 2022 40(6):1073-1075.
  - 3) Fitzcharles MA, Cohen SP, Clauw DJ, Littlejohn G, Usui C, Häuser W. Chronic primary musculoskeletal pain: a new concept of nonstructural regional pain. Pain Rep. 2022 Aug 9;7(5):e1024.
  - 4) 線維筋痛症 臼井千恵 臨床精神薬理 Vol125 No.5 2022
- 学会発表
  - 1) パーキンソン病患者におけるクラシック音楽鑑賞の効果の検討 井上紗和子

王子悠 須田晃充 臼井千恵 波田  
野琢 平山雅敏 田中昌司 桐野衛  
二 服部信孝 日本神経学会学術大会  
2022年5月 東京

- 2) シンポジウム 慢性疼痛 (コーディネーター 司会 発表) 臼井 千恵 Nociplastic pain 118回日本精神神経学会学術集会 2022年6月16-18 福岡

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得

特になし

2. 実用新案登録

特になし

3. その他

特になし